



# 愛知環境賞 中日 新聞社賞

連絡先

## リデザインプロジェクト実行委員会

地場産業の繊維資源循環が創る「誰一人取り残さない」  
リデザインプロジェクト=地域発エシカル

リデザインプロジェクト実行委員会 <https://www.redesign-project.com/>  
あま市七宝町遠島泉水816 (株式会社Comodo LABO内) 052-485-8550



### 受賞のポイント

企業・学校・福祉施設が連携し、未利用繊維の循環利用を実現するとともに、学生の環境・社会貢献活動や県民のエシカル消費を促進したことは、サーキュラーエコノミーへの転換による循環型社会の形成に大きく貢献するものと評価された。



### 概要

- ◆繊維産業におけるサーキュラーエコノミーの実現に向け、これまで多くが廃棄・焼却処分されていた、衣類の製造工程で発生する端材やロット不良の素材を未利用繊維資源として有効活用する「リデザインプロジェクト」が2019年に始まった。
- ◆繊維企業・学校・福祉施設・消費者をリデザインプロジェクト実行委員会がパートナーシップでつなぎ、バリューチェーン全体によるアップサイクル商品の開発や販売を実施している。
- ◆これまでに企業・団体61者が本プロジェクトに参画。6,587点もの商品を販売し、「地球環境や地場産業、障がい者就労支援を考えるエシカル消費」を実践している。



「リデザインコンテスト」入賞者発表会の様子

### 先駆性・獨創性

- ◆地元の企業50社(未利用繊維素材を提供する繊維関連企業、商品販売の場を提供する小売店等)、学校11校(大学、専門学校、高等学校)、福祉施設11団体が連携することで、“お買い物を通してみんながつながる”地域資源循環を推進。
- ◆地域産業の資源循環×若者のセンス・アイデア×障がい者就労機会創出×消費者の共感によるエシカル消費を具現化したプロジェクトである。



## Re DESIGN PROJECT ～リデザインプロジェクト～

#### 繊維メーカー、アパレル商社等

- 製造時の端材や少しの傷のために廃棄されていた生地等の未利用繊維素材を提供
- 活動に協賛する企業が地域社会貢献活動として参加



素材提供

#### ファッション専門学校等

- 学生ならではのセンスとアイデアを生かしながら限られた素材で、障がい者でも生産可能なデザインを企画(毎年350名の学生が参加)
- 実行委員会が開催する「リデザインコンテスト」は、学生の才能の発掘と発表の場となっており、学生の環境・社会貢献に寄与



#### スーパーマーケット等

- 地域のスーパー等が売り場を提供して、リデザインプロジェクト商品を販売



販売・購入

- 県民が買い物を通じて、エシカル消費を実践できる機会を提供

#### 障がい者支援施設

- コンテスト入賞作品を製品化(これまでに延べ500名が参加)



- 障がい者が「ものづくり」の就労機会を得て、持続可能な誰一人取り残さない社会を体現

### 啓発効果

- ◆活動開始以来、店頭での商品販売を通じ、直接県民がエシカルを「知って・共感し・買い物行動に繋げる」ことを実践できる場を提供し、エシカル消費の普及を促進するとともにサーキュラーエコノミーの実現に貢献している。



販売の様子



リデザインプロジェクト商品